

フォトコレ in ひろさき

各地で行われた
イベントやまちの話題をお届けします★



2月15日 SPACE GINZA (東京都中央区)

学 生と社会人の交流会「やわラボ」が行われたこのイベントには、首都圏在住で弘前にゆかりのある20代から30代を中心22人が参加。“ゆ

沢田ろうそくまつり



2月8日 沢田神明宮 (沢田字園村)

3 月1日号の表紙にもなったこのまつりは、旧暦の小正月に毎年行われています。参拝者が、「岩屋堂」と呼ばれるほこらの中の岩肌にろうそくを立て、願いを込めて手を合わせました。

岩木スノーシューウォーキング



2月29日 津軽カントリークラブ岳コース(常盤野字湯段范)

慣 れないスノーシューでのウォーキングでしたが、岩木山に背中を押されるように、参加者たちは笑顔を見せながら雪原歩行を楽しんでいました。

る~い” 雰囲気の中、交流を深めました。ゲストトークでは、弘前圏域移住交流デザイナーの野口拓郎さん、弘前大学OGの村井志帆さん、現役弘大生の鎌田翔至さんが、弘前で参加した「やわラボ」と自身の活動について紹介しました。最後は「あおもりポーズ」で記念撮影。参加者からは、「ゆるくて話しやすい感じが良かった」「また参加したい」などの感想が寄せられました。

今後も東京での交流イベントを予定していますので、東京事務所からのお知らせをチェックしてください。

■問い合わせ先 弘前市東京事務所／ひろさき移住サポートセンター東京事務所（千代田区有楽町2丁目10の1、東京交通会館6階、☎ 03-6256-0801、Eメール tokyo@city.hirosaki.lg.jp）



桜のせん定作業



2月18日～ 弘前公園 (下白銀町)

せ ん定は、美しい桜と来園者を守るために大切な作業です。せん定枝の配布は、感染症拡大防止の観点から2回目以降が中止になりました。弘前公園の桜は今年も綺麗に咲いてくれることでしょう。

筋力向上トレーニング教室



3月4日 泉野多目的コミュニティ施設

イ スを使った簡単なストレッチや筋トレが行われ、参加者たちは真剣な表情で取り組んでいました。講師とのやりとりでは笑いが起きる場面もあり、終始和やかな雰囲気で開催されました。

3mu前人

ひろさきびと

File. 24

DOG FES IWAKI

実行委員会代表

みやかわ やすひこ

宮川 靖彦 さん

ペットと暮らしやすいまちをめざして

弘前にはこれまで、愛犬と一緒にアウトドア活動が楽しめる公園やドッグランはありませんでした。そこで、愛犬思いつき遊べる場所の提供と、愛犬家のマナー向上のための取り組みが一緒にできたらと考え、愛犬家仲間と設立したのが「DOG FES IWAKI 実行委員会」です。

1年目は苦労の連続でした。協賛や参加店、ボランティアスタッフを集め際に、規模や参加人数を聞かれることが多くありました。商売をする人であれば利益を気にするのは当たり前のことですが、初めての試みをする私たちには、思いや目標を伝えることしかできませんでした。また、チラシやポスターなども全て自分たちで作成しました。その際に、各分野の知識



▲参加店のテントが立ち並ぶ

や経験を持ち寄ることができたのは、それぞれが違う仕事に就いている私たちの強みかもしれません。ミーティングの後も夜遅くまで連絡を取り合って、ひたすら準備をしました。そして、平成28年10月に第1回目となる「DOG FES IWAKI2016」を開催することができました。当日はおよそ600人と340匹以上の犬が参加し、終了後には大きな達成感にあふれ、スタッフみんなで涙したことを覚えています。

2年目には「市民参加型まちづくり1%システム」を利用し、内容をさらに充実させることができました。回を重ねるごとに参加者も増え続け、4回目となる昨年はとうとう目標であった2,000人を超きました。嬉しい反面、大規模になると、開催に不可欠なボランティアスタッフも増員しなければなりません。ボランティアスタッフとして参加してくれる人は愛犬家でもあるので、愛犬とイベントを楽しむ時間を設けてあげたいのですが、そもそもいかず。人員不足により結局1日いっぱい協力



プロフィール

弘前市出身。印刷会社に勤めながら、平成28年に「DOG FES IWAKI 実行委員会」を設立し、毎年ドッグイベントを開催。

してもらうことになってしまします。スタッフにも楽しんでもらえるように、今後も他団体のイベントに積極的に参加し、イベントの周知やスタッフの募集を行っていきたいです。

今後は市や町会と連携して、若い人も町会活動に参加したくなるようなペット同伴で参加できる小イベントの開催や、防災訓練ができたらいいなと思います。特に災害時の同行避難については、ペットを飼う人にとって重要な問題です。地域にはさまざまな人が暮らしているので、避難場所や注意事項をあらかじめみんなで確認できたら安心できますし、いざというときに団結できる地域になるのではないかと思っています。

これからもイベントの開催を続けながら、ペットを飼う人も飼わない人も互いに歩み寄って、みんなが住みやすいまちをつくることが私の目標です。

ごみ減量速報

令和2年1月の
ごみ排出量
(燃やせるごみ)
4,111t

63t 減!
(昨年同月比)

令和2年度のごみの収集日程表ができ
たよ! 市ホームページやごみ収集アプ
リで確認してね! 市役所、各総合支所
出張所、ヒロコなど配布しているよ!



■問い合わせ先 環境課資源循環係 (☎ 35-1130)

今号の表紙



桜ミク、弘前の空を舞う

弘前さくらまつり公式応援キャラクター「桜ミク」。

「桜ミク」とは、春をイメージした装いで季節感あふれるデザインを身にまとい、冬の終わりから春先にあらわれる、「初音ミク」から派生したキャラクターです。今年も4月1日号の表紙を飾ります。